

自然の家だより

平成24年
6月12日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/~gishizen/



この時期、キャンプ場周辺にはノアザミの花がたくさん咲いています。ノアザミは、背が高く（60～100cm）、花（頭花）も大きい（4～5cm）ので、きれいな紫色がよく目立ちます。

今回は、このノアザミの観察を通して、わかったことをいくつか紹介したいと思います。

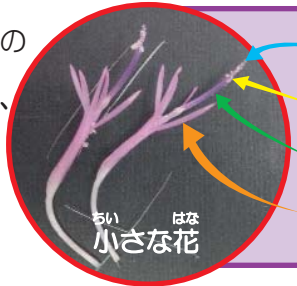
トゲトゲの植物



花の写真を撮ろうと夢中になってカメラを構えていたら、「イタッ！」と手や腕に痛みを感じました。よく見ると、葉に鋭いトゲがあることに気づきました。この鋭いトゲのことを鋸歯といいます。鋸歯があることで、大きな食草動物に食べられないようにしているのでは？といわれています。

花は周りから咲く？

花の成長する様子を観察すると、ひとつひとつの小さな花（右の写真）が、外側から少しずつ増え、大きな花（頭花）になることがわかりました。（下の写真）



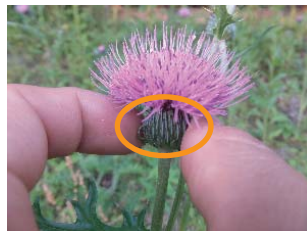
雌しべは、濃い紫色より上の部分
白色の粉は、花粉
雄しべは、濃い紫色の部分
花弁（花びら）は、5枚



「ノアザミ」いろいろ



まれに白色やピンク色の花が咲くこともあります。キャンプ場周辺でも見られます。



花が咲いたときに○のあたりがネバネバします。このあたりにもトゲがあるので注意！